

わかばすくすく通信

2015年10月

監修：内山恵美子

医学博士

小児科専門医

(日本小児科学会認定)

お子さまの予防接種についてはいろいろと知識・情報をお持ちのことと思います。

ですが、大事な基本が不確かだったりするのを見聞きすることがあります。

基礎・基本をまとめてみましたので、この機会に、ご確認いただけたらと思います。

予防接種の豆知識

予防接種には主に
2つの意義があります。

1. こどもを病気から守る。
2. 病気の流行を防ぐ。

予防接種をしないで病気になると周囲を危険にさらすことにもなるのです。

予防接種ワクチンには、それぞれ
受ける時期と間隔があります。

・また接種方法には、注射、スタンプ式、飲むタイプがあります。ワクチンによって接種方法が、それぞれ決まっています。

◎まだ受けていない場合は、すみやかに医師にご相談ください。

**インフルエンザ予防接種は、
10月～11月ごろに受けましょう。**

- ・抗体ができて効果を発揮するまでに3～4週間かかると言われています。
- ・インフルエンザの流行は、早ければ11月～12月から始まります。通常は1月に流行します。流行に備えましょう。
- ◎水銀が含まれていない（チメロサルフリー）ワクチンを用意いたします。ただし数量に限りがあります、ご了承ください。
- ◎小児は2回接種です。
- *「鶏卵アレルギー」の方は受けられない場合があります。医師にご相談ください。



ワクチンで予防できるこどもの病気

ヒブ（インフルエンザb型）感染症 肺炎球菌感染症 B型肝炎 ロタウイルス胃腸炎 ジフテリア 破傷風 ポリオ 結核 麻しん 風しん 水痘 おたふくかぜ 日本脳炎 など

◎予防接種はできるだけ全部受けていただきたいと思います。

…予防接種の豆知識～つづき～…

お母さん、お父さん、そしておとな全員に大切なことです。どうぞご一読ください。

お子さまの予防接種は、 生後2か月から受けましょう。

生後2～3か月から、母さんから伝わった「病気に対する抵抗力」が弱まってきます。

予防接種は、ワクチンを接種して 免疫をつくり、病気を予防したり 症状を軽くしたりする。

免疫：病気に対する抵抗力。
一度病気になると、抗体をつくり、二度と病気にかからない免疫という仕組みが人の身体には備わっているのです。

予防接種の前に注意すること。

- ・体調の良い日に受けましょう。発熱していたら受けられません。当日は体温測定をしましょう。
- ・前の日にはお風呂にはいって清潔にします。
- ・予診票、母子手帳は大切です、忘れずに!
- ・接種間隔をもう一度、確認するようにしましょう。
- ・病気をしたこと、治療をしたこと、体調に不安がある、などは医師にきちんとお話しください。

予防接種した後で注意すること。

- ・接種後は、指示があるまで病院内で様子をみましょう。体調に変わりがないことを確認してから帰りましょう。
- ・接種した日は激しい運動は避けてください。(お風呂はOKです)
- ・接種部位をゴシゴシこすったりしないでください。

■詳しい情報が、ご覧いただけます。

NPO 法人 VPD

予防接種スケジュール

<http://www.know-vpd.jp/children/index.htm>



日本小児科学会

日本小児科学会が推奨する
予防接種スケジュール

http://www.jpeds.or.jp/modules/activity/index.php?content_id=138



ワクチンには、3種類がある。

1. 生ワクチン

生きた病原体の病原性を弱くしたものを。接種した翌日から27日以上あけて、次の接種をする。

2. 不活性化ワクチン

病原体から免疫をつくるのに必要な成分を取り出し、毒性を少なくしたものを。接種した翌日から6日以上あけて、次の接種をする。

3. トキソイド

細菌がつくる毒素を取り出し、その毒性を弱めたものを。接種した翌日から6日以上あけて、次の接種をする。

◀ワクチンで防げる病気とワクチン▶の例

ロタウイルス胃腸炎

乳幼児がかかりやすい病気で、感染力が強く、保育園や幼稚園でたびたび流行する。嘔吐、下痢を起し、脱水症状に注意が必要。けいれんや脳症を合併することもある。

ロタウイルス ワクチン：生ワクチン 経口接種
生後6週間から接種可能

○当院では3回接種ワクチンで実施しています。

B型肝炎

肝臓に炎症が起き、肝臓の機能が低下してしまう病気。ウイルス感染が原因で起こる。発症していないけれどもウイルスが住み着いた状態を「キャリア」と言い、子どもはキャリアになりやすいと言われている。感染すると、ずっと経過観察をしていく必要がある。成人して肝硬変や肝がんを発症したりすることが知られている。

B型肝炎 ワクチン：不活性化ワクチン 注射
生後2か月ころから3回接種

◎ロタウイルスワクチン、B型肝炎ワクチンも、できるだけ受けていただきたい予防接種です。



わかばこどもクリニック

志木市本町 5-19-157F リアリティ2F ☎048-423-4749